

2025
AUTUMN

千住のイベント情報マガジン！

vol.

08

秋は千住がオモシロイ。

千住の
祭り
記念号

秋だ！
千住だ！！
お祭りだ!!!



千住本氷川神社本社神輿

2025
AUTUMN

千住のイベント情報マガジン！

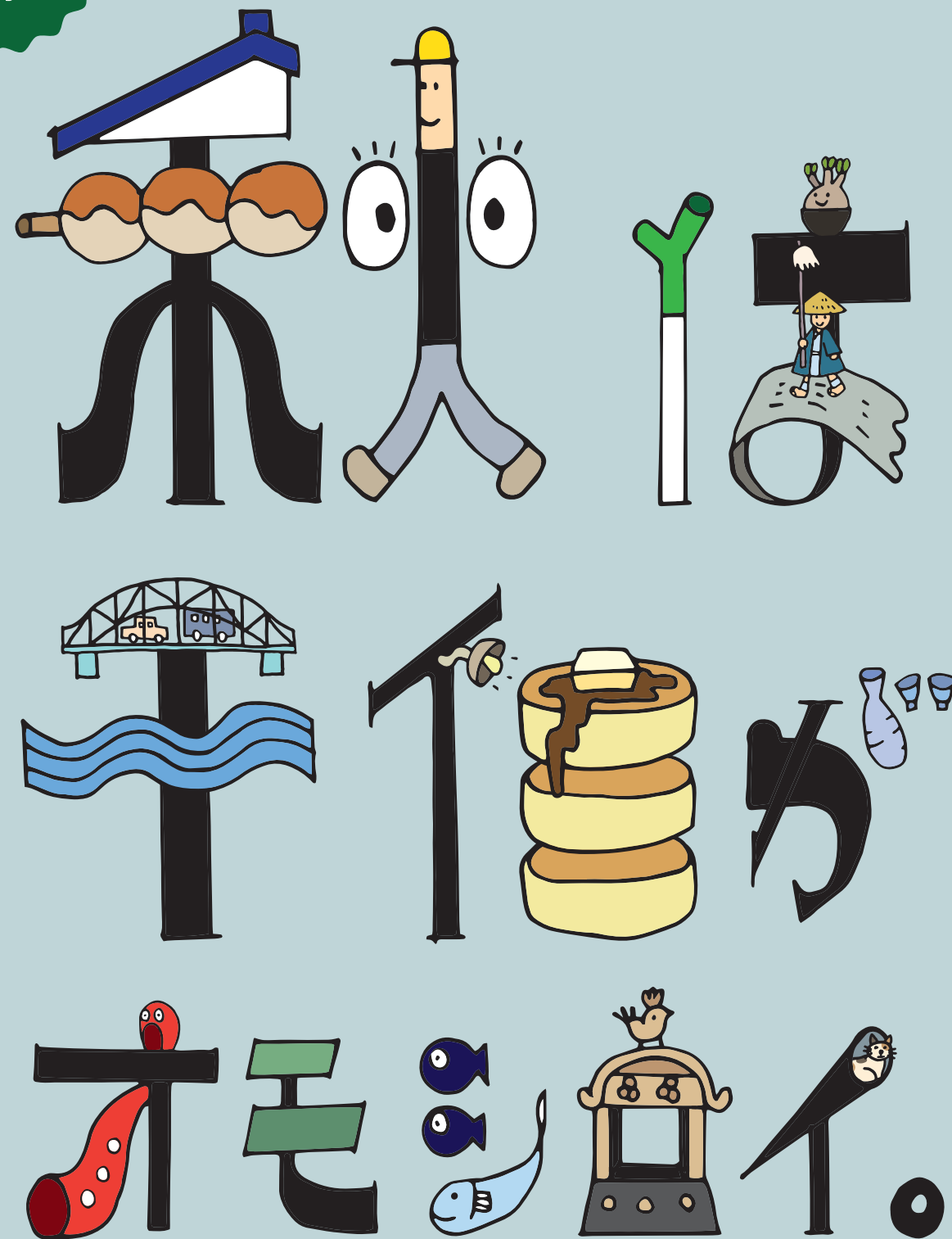
vol.

08

秋は千住がオモシロイ。

千住宿開宿
400th
記念号

毎年、イベント等が盛りだくさんの秋の千住。
中でも千住宿開宿400年という節目を迎えた
今年は、更に千住が盛り上がる。
食、歴史・文化、アートなどなど、様々な魅力
を楽しみ尽くしに、千住へいざいざ！



地口あんどんのまち千住

江戸時代から千住に伝わる文化

和紙に地口(洒落)とそれにまつわるユニークな絵(地口絵)を添えて作られる「地口あんどん」の魅力を満喫できる企画です。千住では現在も様々な場所で飾られています。

光のインスタレーション **A**

地口あんどん64個が織りなす、古くて新しい世界を体験しよう。

9月1日(月)～12月中旬(予定)

場 所 JR北千住駅南改札口外(仲町口)
問 千住いえまち
☎ senju.iemachi@gmail.com



絵付け体験会 **B**

地口絵の絵師が実際に使っている道具を用いて、古民家で絵付け体験を。

9月21日(日)・10月19日(日)・
11月16日(日) 10:00～12:00

場 所 rojicoya(千住旭町36-1)
料 金 2,200円(事前申込、各日先着8人)
申込・問 千住いえまち
☎ senju.iemachi@gmail.com



「千住宿」開宿400年祭[本祭] 400年を記念したスペシャルイベント

商工会議所を中心とした企業・団体などの有志による“「千住宿」開宿400年祭”のメインイベント。

プロジェクションマッピング&地口行灯ナイト **E**

千住にまつわる人物や風景を織り交ぜた映像を、足立成和信用金庫本部ビルに投影するほか、区内の小学生・高校生が作った「地口あんどん」を勝専寺など周辺の神社仏閣等に設置し、千住の夜を照らします。

11月1日(土)・2日(日) 18:00～21:00

場 所 東京芸術センター前広場

料 金 無料(一部有料) 問 「千住宿」開宿400年祭準備委員会 ☎ 03-3882-3233

千住宿開宿400年記念事業 江戸タイムスリップ

大名行列 **F**

地域の方やパフォーマーが大名や家臣に扮して千住のまちを練り歩きます。

11月2日(日) 13:00～13:45

※雨天時は11月3日(月祝)に延期予定

場 所 千住ほんちょう公園前～東京芸術センター前



問 千住宿開宿400年記念事業実行委員会
☎ syukubamati@gmail.com

宿場町の中心だった通りが江戸に!?

宿場町だった千住一～五丁目を舞台に、まるで江戸のまちで暮らしているような体験がいたるところで楽しめます。

茶屋体験

風情あふれる和傘と縁台のお休み処で、400年記念のオリジナルお菓子などを販売します。

11月2日(日)・3日(月祝)
13:30～17:30(予定)

場 所 千住ほんちょう商店街～宿場町通り商店街(千住一～三丁目)に複数設置

料 金 有料(飲食代)

その他イベント
11月16日(日) 13:00～16:30
場 所 千住ほんちょう商店街～宿場町通り商店街(千住一～三丁目)
問 北千住サンロード商店街振興組合
☎ syukubamati@gmail.com



千住宿開宿

400年の秋センジュ

1625年に日光道中・奥州道中の最初の宿場町として整備された『千住宿』は、江戸四宿最大の宿場町として栄え、その面影を今に遺しています。そんな千住宿の節目の年を祝うため、それぞれの想いが詰まった様々なイベントや企画が開催されます! その一部をご紹介します!

※イベント等は原則日付順



楽市

千住にゆかりある企業や団体による飲食や物品販売、体験型ワークショップ。

11月2日(日)・3日(月祝)
10:00～15:00(予定)

場 所 北千住駅周辺や旧日光街道など(予定)

千住のまちを巡りながら宝探しやスポット探しなどのクエストに挑戦する企画です。集めたポイントに応じて抽選で豪華プレゼントを進呈します。ぜひ挑戦してみよう!

9月12日(金)～12月12日(金)

※日時や場所はクエストごとに異なります

料 金 無料(一部クエストは有料)
問 お問い合わせコールあだち
☎ 03-3880-0039



足立区「千住宿開宿400年」記念フレーム切手

日本郵便(株)がオリジナル フレーム切手セットを発売(1セット2,100円)。足立・葛飾区内の郵便局と東京中央郵便局(計112局)で購入できます。

問 日本郵便(株)
☎ 03-6659-7260(平日9～17時)

9月12日(金)発売



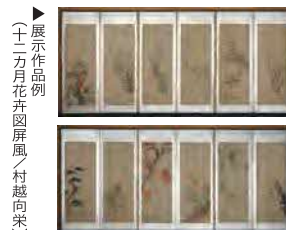
出張郷土博物館 千住まちなか展示

千住宿400年を祝う特別出張展示!

千住ゆかりの美術品(複製)をルミネ北千住や飲食店(明日香本店・カフェ寛味堂ほか)、仲町の家など約10か所で展示します(予定)。

11月1日(土)～30日(日)

※会場によって展示期間等が異なります。詳しくは博物館のホームページでお知らせします



問 郷土博物館 ☎ 03-3620-9393

場所はこちら▼



今年4月にリニューアルオープン

郷土博物館でも開催
「文化遺産調査特別展 千住宿400年」

千住に伝わる仏像や美術品などから400年の歴史を紐解きます。

10月21日(火)～2026年1月11日(日)

場 所 郷土博物館(大谷田5-20-1)

料 金 高校生以上200円

休 月(祝日の場合は翌日)

あだち市場の日感謝祭 **G**

見て買って楽しんで

11月の「あだち市場の日」は、400年を記念して特別なイベントを開催。11時からはお子様も楽しめる体験や食事、車両の展示など企画が盛りだくさん。

11月8日(土) 9:00～13:30

場 所 足立市場(千住橋戸町50)

問 (一社)足立市場協会
☎ 03-3879-2750



「あだち市場の日」

プロが使う千住の魚河岸でお買い物ができる日。奇数月の第2(1月は第3)土曜、9～11時に開催。

千住宿開宿400年記念ガチャ

ルミネ北千住・北千住マルイの合同記念企画

ルミネ北千住・北千住マルイ等で利用できる 10月10日(金)～
お得なクーポンなどが当たるガチャガチャ。 13日(月祝)

場 所 ルミネ北千住・北千住マルイ 料 金 1回100円

※無くなり次第終了。設置場所は、各インフォメーションにお尋ねください

問 ルミネ・ニューマンお客さま電話相談 ☎ 0120-639-003(10～18時)
北千住マルイ ☎ 03-5244-0101(11～19時)

あだち区民まつり「A-Festa 2025」 **C**

足立の一大イベント! 千住宿開宿400年ブースも!

子どもから大人まで楽しめる、ステージショーやスタンプラリー、物産展など。

10月11日(土)・12日(日)
10:00～16:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」

問 お問い合わせコールあだち
☎ 03-3880-0039



野村誠 千住だじゃれ音楽祭「キタ! 千住の1010人」 **D**

1010人の演奏者が奏でる参加型コンサート

見るもよし! 参加するもよし! 1010人の演奏者が集い、不思議な「だじゃれ音楽」を奏でる一日限りの祝祭です。

10月12日(日) 15:00～16:30(予定)

※雨天時は10月13日(月祝)に延期予定

場 所 千住スポーツ公園
(千住緑町2-1-1)

料 金 無料

問 アートアクセスあだち
音まち千住の縁事務局
☎ 03-6806-1740
(13～18時、火・木を除く)



撮影:加藤健

YouTubeでも配信予定

銭湯ペンキ絵ライブ **H**

銭湯の壁画絵が北千住マルイに登場

日本に2人しかいない銭湯ペンキ絵師によるライブペインティング。繊細かつダイナミックに彩られていく様子は必見です。

11月16日(日) 12:00～14:00

場 所 北千住マルイ2F

正面入口特設ステージ

料 金 無料

問 東京都公衆浴場業生活衛生同業組合
足立支部 ☎ 03-6803-1824

プロ×飲み! クーポン情報



銭湯で温まった後の一杯におすすめの飲食店を、フリーペーパー「銭湯といえば足立」別冊号にて紹介。お得なクーポンも付いています! (11月1日より区内銭湯などで配布開始)

開宿400年にまつわるグッズなどをセレクト! アンケートでプレゼント

簡単なアンケートに答えてくださった方の中から抽選でプレゼント



足立市場セット
1名様

喜田家400年記念
和菓子詰め合わせ
3名様

400年記念
フレーム切手
5名様

千住宿開宿400年
グッズセット
15名様

アンケートは
こちら▶
12月15日
まで!!

メモ帳
ポストカード
ステッカー
マスキングテープ



千住の秋イベント一覧

千住宿開宿400年を祝うイベントやワークショップ、展示、祭りなど、多彩なイベントが目白押し。さあ、今週はどこに出かける？

※イベント等は原則日付順

各イベントの詳細はHPへ



千住宿開宿400年記念特設サイト

展覧会「Skippy Stones」**I**

アートが呼び覚ます身体感覚の原点

超低温冷凍庫を展示室にリノベしたsoco1010。今回は昔からある遊び「水切り石」をテーマに、感覚の原点に目を向けたアート展を開催。

8月22日(金)～9月15日(月祝)の金・土・日・祝
12:00～20:00

場 所 soco1010(千住橋戸町22-48) **問** soco1010
料 金 無料(予約不要)  info@soco1010.space



革とともに歩く道～千住宿場町400年記念～ 子どもも大人も楽しめる革のワークショップ**K**

レザー専門店で「革って楽しい」を体感

選んで、縫って、刻印して、世界に1つの作品づくり。手ぶらでご参加いただけます。

9月12日(金)～12月12日(金) ①13:00～②15:30～

場 所 minca(千住3-12) **休** 火
料 金 550円～ **申込・問** minca ☎03-5284-7790
 shop@minca-handmade.com
(希望日の1週間前までに申込)



旭町ぼんぼんマルシェ

多彩な出展が魅力のローカルマーケット

キッチンカーや雑貨販売、ワークショップなどが出展するマルシェ。

9月27日(土)・10月25日(土)・11月22日(土) 11:00～夕方まで
※12月以降も毎月第4土曜に開催予定

場 所 千住旭町商店街(千住旭町)



北千住ドッグフェスティバル

ペットがいる方もいない方も

商店街を巡るスタンプラリーや、ペット関連のアイテムやサービスが集まるマーケット。

スタンプラリー
10月1日(水)～11月24日(月祝)
※時間は各店ごとに異なる

場 所 北千住昭和会(千住中居町)

マーケットM****
11月24日(月祝) 10:00～16:00

場 所 千住龍田町防災ひろば(千住龍田町9-1)

問 北千住ドッグフェスティバル  kitasenju.dogfestival@gmail.com



あだちアートフェスタ

“人が作った、人を幸せにするモノ”であふれるアートフェス

みんなで作る「巨大な龍」など 10月4日(土)のワークショップやステージ。 11:00～16:00

場 所 北千住駅東口ロータリー付近 **料 金** 無料(一部有料) **問** アート・アクティブ・アダチ・アソシエーション ☎090-7196-5434



SlgN**J**

魂を映す舞と風景

エドヴァルド・ムンクの作品群から着想を得た剥き出しの人間性を映し出す風景と身体／ダンスによるパフォーマンス。

9月5日(金)19:30開演・6日(土)14:00/18:00開演・7日(日)12:00/16:00開演
※開場・受付開始は開演時間の30分前

場 所 北千住BUoY(千住仲町49-11)
料 金 前売料金…一般 4,000円、U-25 3,500円、障がい者割引 2,000円
※当日券は各500円増

問 Arche  arche.artopia@gmail.com



知らない路地の映画祭2025 「秋の映画まつり・アンコール上映会」**L**

千住が舞台の自主制作映画

いつもの千住に「知らないまち」として向き合い、まちの新たな魅力と出会える唯一無二の上映会。

9月14日(日) ①11:00開演 ②15:30開演
※各回30分前開場

場 所 学びピア21 5F研修室I
参加協力金 500円(中学生以下無料)
申 込 右の二次元コードから(先着各回50人)

問 知らない路地の映画祭制作委員会
☎080-5032-8031  rikako_k@vega.ocn.ne.jp



あだち食と音楽の祭典**C**

子どもも大人も楽しめる新感覚フェス

足立区産の食材で作ったこだわりグルメが登場！幅広い音楽のステージや、子ども向けブースもあります。

9月27日(土)・28日(日) 10:00～19:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」
料 金 無料(飲食ブースなどは有料)
問 あだち食と音楽の祭典 ☎070-4441-1688
 shoku.to.ongaku.no.saiten@gmail.com



ハロウィン・イベント

商店街を巡ってクジに挑戦！

商店街で500円以上お買い物をして、三角クジに挑戦しよう。

10月1日(水)～31日(金) ※各店クジが無くなり次第終了

場 所 北千住昭和会(千住中居町)
問 成田酒店 ☎03-3881-6056
 sakenarita1@sea.plala.or.jp



第26回 足立風まつり**C**

親子で風あげを楽しもう

手作りの風やお気に入りの風を持参して河川敷であげよう。名物の大風あげも必見。

10月4日(土) 11:00～15:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」
料 金 無料
問 足立区青少年課 ☎03-3880-5273



いけばな展**H**

江戸時代から続く“いけばな”を楽しむ

区内16か所で開催する足立区文化祭。シアター1010では、千住宿をテーマにいけばな展を企画。

10月4日(土) 10:00～18:00
5日(日) 10:00～17:00

場 所 シアター1010 11Fギャラリー(北千住マルイ上)
料 金 無料(予約不要)
問 足立区華道茶道協会 ☎090-2316-4339
 sssksm5555@gmail.com



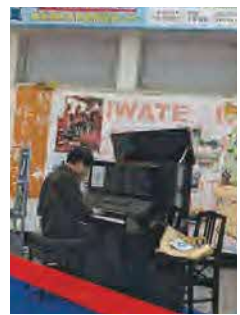
ストリートピアノ**A**

駅に響くみんなのメロディー

誰でも自由に弾けるピアノが北千住駅に登場。弾いて、聞いて、お楽しみください。

10月5日(日) 10:00～15:00

場 所 JR北千住駅南改札口外(仲町口)
料 金 無料
問 ギャラクシティ ☎03-5242-8161



日本映像グランプリ 一般公開審査**N**

グランプリの行く末を見守る

日本最大級となる100万円の賞金が贈られる、インディーズ映画コンペティションの一般公開審査。

10月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)

場 所 東京芸術センター2F シネマブルースタジオ **上映予定はこちら▼**
料 金 ーコマ500円(予約不要)
問 日本芸術センター ☎03-5354-4388



東南アジアの工芸展**O**

リニューアルした石洞美術館で工芸品の魅力を

表情豊かな動植物などが描かれた、東南アジアの工芸品約80点を展示。

10月25日(土)～12月21日(日) 10:00～17:00 最終入館16:30

場 所 石洞美術館(千住橋戸町23)
料 金 一般500円、学生300円
※小学生以下(要引率者)・65歳以上・障がい者手帳をお持ちの方は無料

休 月(祝日の場合は翌日)
問 ☎03-3888-7512



駅からハイキング**A**

駅を出て千住のまちを歩こう！

神社仏閣を中心に江戸時代の宿場町・千住の記憶をたどる旅(全長7.4km)。

10月29日(水)～11月5日(水)

受 付 9:30～11:00
受付場所 JR北千住駅南改札口外(仲町口)
料 金 無料



宿場町大道芸祭 北千住からの輝き

ユーモアとスゴ技の融合

宿場町通り商店街を舞台に、個性あふれる大道芸人たちがパフォーマンスを披露。

10月5日(日) 13:00～17:30

場 所 宿場町通り商店街(千住三丁目)
問 北千住サンロード商店街振興組合
 syukubamati@gmail.com



千住宿開宿400年記念公演**H**

泉ピン子・鈴木福による絵本の読み聞かせ～こころを育てるおはなし～

10月12日(日)
①11:30開演 ②14:00開演

場 所 シアター1010 10Fミニシアター(北千住マルイ上)
料 金 無料(全席指定)
申 込 往復ハガキ(抽選、9/23消印有効)



林家正蔵LIVE ～江戸時代に時間旅行～

落語初心者も楽しめるLIVE

10月24日(金) 19:00開演

場 所 シアター1010 11F(北千住マルイ上)
料 金 3,900円(全席指定)
申 込 上の二次元コードから



ミルディス音楽祭 秋の店頭コンサート

メジャーでの活躍を目指す、足立区の「えんチャレ」若手アーティストが出演。

10月25日(土) 13:00開演

場 所 北千住マルイ2F正面入口特設ステージ
料 金 無料(予約不要)

問 シアター1010チケットセンター ☎03-5244-1011

千住落語**P**

宿場町千住の文化を落語で発信

真打の落語家・春風亭柏枝^{はくし}による、千住に受け継がれてきた逸話などをもとにした創作落語。

10月26日(日) 14:30～16:00(予定)
※開場・受付開始は開演時間の30分前

場 所 旭町自治会センター(千住旭町29-5)
対 象 小学生以上(事前申込、先着40人)
料 金 小・中学生 1,000円、高校生以上 2,500円

申込・問 Teamやっちゃん ☎080-5426-7238
 teamyaccha@gmail.com



～千住宿開宿400年記念謎解き！江戸の「やっちゃん場」から令和のショッピングモールへ～ タイムリープした少年☆雨田間之助を救出せよ!**Q**

江戸時代の千住の歴史に触れよう

館内で謎解きイベントや忍者体験など、親子で遊びながら楽しめるイベントを開催。

11月1日(土)～30日(日)

場 所 ポンテボルト千住(千住橋戸町1-13)



大学祭・制作研究展

第15回 帝京科学大学 R 動物・健康・自然などがテーマの特色ある展示や体験が楽しめます。

11月1日(土) 9:00～17:00
2日(日) 9:00～15:00

場 所 帝京科学大学 千住キャンパス本館
(千住桜木2-2-1)
問 ☎ 03-6910-3790



第14回 東京電機大学 S 学生自作のゲームやロボットが楽しめる理系大学ならではの出展が多数。



11月1日(土) 10:00～17:00
2日(日) 10:00～16:00

場 所 東京電機大学 東京千住キャンパス
(千住旭町5)
問 ☎ 03-5284-5340

MIRAIFES. 2025 東京未来大学 T 子どもから大人まで楽しめる企画が目白押し。ぜひご家族で！

11月8日(土)・9日(日)
10:00～16:00

場 所 東京未来大学 堀切キャンパス
(千住曙町34-12)
問 ☎ 03-5813-2525



第5回 華文祭 文教大学



ダンスやライブなどのステージ観賞や様々な飲食が楽しめます。

11月8日(土) 10:30～17:00
9日(日) 10:30～17:30

場 所 文教大学 東京あだちキャンパス
(花畑5-6-1)
問 ☎ 03-5686-8577

千住 ArtPath 2025 東京藝術大学 U 藝大生の制作・研究の成果を知ることができ、年に一度の貴重な機会。

12月13日(土)・14日(日)
10:00～18:00

場 所 東京藝術大学 千住キャンパス
(千住1-25-1)
問 ☎ 050-5525-2742



アダッキオ11周年記念イベント W

リノベした古民家レストランで味わう南イタリア料理



新釜で焼いたピザや、11周年を記念した特別メニューが並び1日。音楽の生演奏も。

11月11日(火)
11:30～15:00 (L.O 14:30)
18:00～22:00 (L.O 21:30)

場 所 アダッキオ(千住東1-29-12)
料 金 飲食代 問 ☎ 050-3138-4020



バードランド35周年記念イベント スペシャルライブ X

ジャズの生演奏に酔いしれて

千住のジャズの聖地、バードランドが開催する特別な3日間。

11月14日(金)・15日(土)・16日(日)
昼の部 14:00開演 / 夜の部 19:00開演

※1時間前に開場、14日は夜の部のみ

場 所 バードランド(千住1-31-8)
料 金 3,500円+飲食代
申込・問 ☎ 03-3888-1130
(11/13申込締切)



千住宿開宿400年 落語わらいの街めぐり B

千住のあちこちで落語を開催

ニツ目落語家さんによる噺で、街を笑いに包みます。

11月2日(日) 14:00～15:30

場 所 右の二次元コード参照
料 金 無料(予約不要)



11月2日(日) 17:00～18:30

場 所 rojicoya(千住旭町36-1)
料 金 1,000円(予約優先)※特典あり
申 込 rojicoya ☎ info@rojicoya.jp

問 rojicoya ☎ info@rojicoya.jp



毎週火曜19時から
落語会「ろじらく」を
rojicoyaで開催中
(木戸銭1,500円、予約不要)

プラスバンド獅子座コンサート 其の四 N

金管と打楽器で編成した
“英国式金管バンド”

11月9日(日) 14:00～16:00

場 所 東京芸術センター
21F天空劇場
料 金 無料(予約不要)
問 プラスバンド獅子座
☎ 090-9856-9058

本場イギリスのトロンボーン奏者と共に演奏する定期演奏会。



千住ざわざわ市 V

千住の職人たちの「THE 技」が集う「輪」

職人技が体験できるワークショップや手仕事光る物販など。

11月9日(日) 10:00～15:00

場 所 仲町の家(千住仲町29-1)
問 千住ざわざわ市 実行委員会
☎ sanokentikukoubou@gmail.com



写真：伊澤写真館

開催場所はコチラ 千住の文化サロン「仲町の家」

縁豊かな新しい文化活動が生まれる場
戦前に建てられた日本家屋。展示や公演などのイベントを開催。ふらっと休憩も歓迎です。

開 館 土・日・月・祝 10:00～17:00
場 所 仲町の家(千住仲町29-1)
問 アートアクセスあだち
音まち千住の縁事務局
☎ 03-6806-1740 (13～18時、火・木を除く)



ボタの市 Y 趣味家による趣味家の為の園芸フリマ

多肉植物(コーデックス、サボテン、アガベ)などの愛好家による園芸フリーマーケット。

場 所 千住本氷川神社
(千住3-22)
申込・問 事前予約制(フリータイムあり)



詳しくは
こちら▶



11月22日(土)・23日(日)
11:00～16:00

北千住駅周辺マップ

※地図はおおよその位置です



千住観光の拠点
お休み処「千住街の駅」
9:00～17:00 (千住3-69)
戦前に魚屋だった建物
を利用した地域密着型
観光案内所
休：火曜(祝日は開館)
問：080-6630-8037



蔵造りのギャラリー
「千住宿歴史ブチテラス」
(千住河原町21-11)
11～2月の土・日・祝は
「やっちゃ場展」を開催
詳しくは
こちら▶



詳しくは
こちら▶

SENJU no Column 千住の魅力、歩くともっと見えてくる

新旧入り混じった「モザイクタウン」。最近の千住はそう呼ばれている。
千住に次々と大学が開設して以降、まちに活気が生まれ、
古民家をリノベーションしたお店やグルメ店など、個性的で魅力ある店舗が増えた。

一方で400年前に開設した宿場町の名残が感じられる、東京で唯一のまちでもある。
旧家やまち割り、路地など、意識して歩けば、その一面を所々に感じられる。

路地奥にまで魅力的な店舗が点在する千住は、歩くたびに新しい発見の連続。
千住を訪れた際は、ぜひ寄り道を楽しんでほしい。

千住をとことん楽しむためのパンフレットたち



主な配布場所

- ・千住街の駅
- ・JR北千住駅
情報コーナー
- ・足立区役所 1F・4F

大千住マップ

大きな地図に、名跡や銭湯、ギャラリーなど注目スポットを分かりやすく掲載。また、おすすめのお散歩コースから、ディープな穴場スポットも。初めて千住を歩く人も、何度も訪れている人にも、おすすめのパンフレットです。



主な配布場所

- ・千住街の駅
- ・JR北千住駅
情報コーナー

週末 おでかけ あだち

9月下旬発行予定

歴史・文化、グルメ、体験、イベントに公園、そして買い物！一度や二度では周りきれない足立区のスポットをギュッと詰め込んだマップ付き観光冊子。冊子を片手に週末のおでかけは“あだち”で決まり！



主な配布場所

- ・千住街の駅

江戸楽 千住宿開宿400年特集

江戸時代の文化や伝統を紹介する文化情報誌「月刊 江戸楽」が千住宿開宿400年を特集。千住宿の歴史や文化、美術に焦点をあてた内容は、千住の今昔を深く知ることができ、あなたの知識欲をくすぐる読み応えある一冊です。

千住の祭り

千住の“粋”を体感しよう！

千住の秋の風物詩。

勇ましい掛け声とともに神輿が千住の街中を練り歩く光景は圧巻。
世代を超えて紡がれてきた祭りの鼓動を、間近で感じて。

※場所についての記載が特にない場合は、それぞれの神社です。神社の場所などはP7のマップを参照してください。
※天候などにより、変更・中止となる場合があります。

9月13日(土)・14日(日)開催

ハ 日ノ出神社 日ノ出町37-9

9月13日(土)・14日(日)
■盆踊り 19:00～20:00
千住旭公園(千住旭町30-1)

ヘ 元宿堰稲荷神社 千住桜木1-15-5

9月13日(土)
■宵宮・縁日 18:00～19:30
千住桜木町公園(千住桜木1-7-4) ①

9月14日(日)
■神輿渡御 10:00～
千住龍田町交差点(千住龍田町5周辺)から ②

チ 氷川神社 千住大川町12-3

9月14日(日) ■子ども神輿・山車渡御 10:00～
千住五丁目会館(千住5-17)から ①
■神輿渡御 13:00～
千住大川町48-1 周辺から ②

5年に1度の
大祭

ヌ 千住本氷川神社 千住3-22

9月14日(日)
■大神輿全町渡御 7:10～

ル 千住四丁目氷川神社 千住4-31-2

9月14日(日)
■神輿・曳き太鼓渡御 13:30～

ニ 元宿神社 千住元町33-4

9月13日(土)
■子ども神輿渡御 13:30～
9月14日(日)
■子ども神輿・山車渡御 10:00～
■大人神輿・子ども神輿・山車渡御 13:00～

ホ 八幡神社 千住宮元町3-8

9月14日(日)
■本神輿渡御 12:00～

ト 橋戸稲荷神社 千住橋戸町25-1

9月14日(日) ■神事 15:00～16:00
(一般参加不可)
※本殿の扉が開かれ、伊豆長八が描いた
「鏝絵(こてえ)」の見学ができます(9:00～10:00)

リ 千住神社 千住宮元町24-1

9月14日(日)
■一之宮大神輿全町渡御 8:00～

イ 千住祭連絡会 連合渡御

9月13日(土) ■流し踊り 18:30～
千住龍田町防災ひろば(千住龍田町9-1)から ①
■神輿渡御 19:00～
東日本銀行千住支店前(千住中居町27-18)から ②

ロ 千住本町五町会宵宮連合渡御

9月13日(土) ■神輿渡御 18:00～
板垣通り(千住5-6周辺)から

複数の町会の神輿などが集結し、
宵宮を盛り上げます！

9月15日(月祝)以降開催

ヲ 柳原稲荷神社 柳原2-38-1

9月18日(木)・19日(金) ■奉納踊り 18:30～
9月20日(土) ■万灯神輿渡御 18:30～

ヅ 氷川神社 千住仲町48-2

9月21日(日)
■神輿・山車渡御 10:00～

カ 河原町稲荷神社

千住河原町10-13
10月11日(土)
■町会縁日 13:00～
10月12日(日)
■子ども神輿・山車渡御 11:00～

祭

豆知識

祭りでよく耳にする言葉を紹介。
古(いにしえ)から続く人々の願いに
想いを馳せ、祭りに出かけよう！

1 うじこ 氏子

住んでいる地域を守っている神様(氏神)の恩恵に
預かり、信仰する人。

2 よいみや・よみや 宵宮

神社の祭礼日の前夜に行われる行事。
地域の神輿などが出て、まちが祭りの雰囲気包まれる。

3 みたまいれ 御霊入れ

神様の乗り物とされている神輿に、神社の本殿に祀ら
れている神様の御霊を遷す神事。

4 とぎよ 渡御

神輿に乗った神様が氏子地域を巡行する神事。
人々の願いを聞き、災厄を払うという意味がある。

5 おはやし お囃子

笛や太鼓、鉦(かね)などの楽器で演奏される音楽。
神様を歓迎し、祭りを盛り上げ、人々を楽しませる。

6 ひきだこ 曳き太鼓

神輿が町内を巡行する際に、台車に乗せて曳き回す
太鼓。

7 たいさい 大祭

千住地域で数年に一度の周期で行う大きな祭り。
大祭の周期は神社により異なる。

秋だ！ 千住だ！！ お祭りだ！！



担ぐのに50～60人、交代を入れると300人以上必要といわれるほど大きな一之宮大神輿。

筆頭総代
坂本俊明さん

大祭では、一之宮大神輿が9つのまち（氏子町会）を渡御する。「昭和34年頃までは神輿を山車に乗せて牛が引いていた。

先輩たちが若い盛りでね。『お前ら担げないだろ』って言われて、売り言葉に買い言葉でやってみたら担げちゃって。それからだね、担ぐようになったのは。



夕暮れ時、江戸時代の道幅をそのまま残す旧日光街道を、5つの町会の神輿と獅子頭が進む姿は壮観。

前代表
脊戸秀和さん

※ 服装や履物など確認の上、ご参加ください。

千住神社 千住宮元町24-1 都内でも有数の大きさを誇る江戸の神輿

926年（平安時代）創立、千住で最も古い歴史を持つ千住神社。大祭の見どころは「10年ぶりの一之宮大神輿の渡御」と話すのは、筆頭総代で千住二丁目町会長を務める坂本俊明さん。赤門寺で知られる勝専寺の前で石屋を営む坂本家は江戸時代以前より代々、神社や寺の仕事に関わってきた生粋の「千住人」だ。

先輩たちが若い盛りでね。『お前ら担げないだろ』って言われて、売り言葉に買い言葉でやってみたら担げちゃって。それからだね、担ぐようになったのは。

千住本町五町会宵宮連合渡御 千住二丁目五丁目町会 紡いだ絆が千住の祭りを盛り上げる

祭りの始まりを告げる「千住本町五町会宵宮連合渡御（以下、連合渡御）。神社の祭礼の前夜、一丁目五丁目の町会の神輿等が集結し、旧日光街道を練り歩く勇壮な姿に心が躍る。今年で43回目となる連合渡御だが、歴史ある千住の地で氏神様（神社）が異なる各町会と一緒に神輿を出すのは、簡単なことではなかった。

プレッシャーを感じながらも大盛況のうちに連合渡御を終えることができた。祭りにつきものの、酔って担ごうとしたり、喧嘩っ早い者もいる中で成功の秘訣は、五町会のチームワークに尽きると言う。準備は20×40代の若手を中心となり、1月×7月の奇数月に各町会が持ち回りで当番を務める。「神輿と大獅子が5基も連なるので、安全に渡御するには意思の疎通が何より大切。毎回の懇親会も重要で、顔ぶれが分かり、団結を高めることで一本の矢になる感じ」と秀和さん。小さなトラブルがあっても、あうんの呼吸で大事に至る前に火を消すことができる。ただ、後世に残したいが、今は若者が少ない。各町会共通の課題を何とかしたいと話してくれた。

千住本氷川神社 千住三丁目22 威勢のいい江戸っ子神輿と荘厳な行列

棒2本で支える「二天棒神輿（にてんぼうみこし）。左右に大きく神輿を振り、厄を払う勇壮な姿が印象的だ。「都内でも珍しく、江戸っ子神輿ともいわれます。ま

住本町五町会宵宮連合渡御（よいみやれんこうときよ）の神輿が旧道を練り歩いた後の深夜。すべての灯りを消した漆黒の中で、神様の御霊（みたま）を神輿にうつす遷霊祭（せんれいさい）が執り行われる。神様の御霊は宮司以外の誰も目にしてはいけないという。



早朝に神社を出発し北千住駅を渡り、隅田川沿いの千住曙町で折り返し、神社へ戻る。その距離は約8kmにも及ぶ。

宮司 渡邊陽一郎さん（右）
欄宜 渡邊喬弘さん（左）



江戸時代、まちのために尽力した旦那衆の繁栄と勢いを感じさせる大幟は、約1km離れた千住新橋からも目にできる。

責任総代
沼尻哲男さん

15近くもの神社がある千住地域で、9月中旬に一斉に行われる祭り。千住宿開宿400年の今年、3つの神社が5年に一度の大祭を迎えます。祭りの支え人に、見どころや祭りへの想いを伺いました。

ひと際目を引く、息を飲むほど巨大な一対の大幟（おおのぼり）。幅1.8m、長さ15mにも及ぶ幟旗を支える全長22mの杉の竿や300×500kgあるともいわれるけやきの土台、その全てが桁違いのスケールを誇る。「氷川大明神」と書かれた大幟の歴史は古く、初代の幟は約270年前の1752（宝暦2）年に作られたという記録が残る。その姿は浅草や上野の山からも見えたという。

大祭の大幟がたなびくなか、大人神輿、子ども神輿、曳き太鼓、お囃子屋台が祭りをさらに盛り上げる。「準備は大変だけど、楽しいですよ。先代からの小言を思い出しながらやっています（笑）。特に子どもたちに興味を持って欲しいし、語り継いでいくことが自分の学びややりがいにもなっています」。